2020年1月15日
建設通信新聞
（大阪・兵庫・京都・滋賀・和歌山・奈良会場）

建設事業に関する行事・催しなどすべてのニュース速報は、編集部までお知

総合資格学院
総合資格が合格祝賀会

喜び分かつ華やかな空気

資格に責任持ち社会貢献

総合資格学院を運営する総合資格学院（岸隆司社長）受講生の資格取得試験合格を祝う会が13日、関西各地で開かれた。各会場とも合格者たちの明るい笑顔で華やかな空気に包まれた。

大阪市の新阪急ホテルで開かれた大阪地区祝賀会には受講生ら約300人が参加した。岸社長は「合格者の皆さまには、これまでの努力に敬意を表する。また、多くの合格者の輩出に貢献していただいた講師・職員の皆さまにも御礼を申し上げる。建築士を目指すなら総合資格学院が一番の近道であるということがことしも実証できた。われわれは今月、創業40周年を迎える。これまで多くの合格者を輩出してきたが、その一人ひとりが社会や建設業界への貢献につながっている」とあいさつした。

岸社長

大阪地区

来賓出席した岡本森廣大阪府建築士会会長、戸田和孝大阪府建築士事務所協会会長、井上久実日本建築家協会近畿支部支部長、芝井敬司関西大学学長が祝辞を述べた後、岸社長が合格者代表の髙木翔平さん（1級建築士）、西田愛理さん（2級建築士）に修了証を授与。1級建築士講師の富田高弘氏の発声で乾杯し、歓談に移った。

京都地区

京都地区の祝賀会は京都市のからすま京都ホテルで開かれた。佐熊孝浩京都校学校長は「受講中には資格指導課や教務の者から特別補講した方が良いとか、万一の場合は翌年申し込んでおいた方が良いとか、いろいろお話しさせていただいたが、すべては合格のため。ご容赦いただきたい」と祝福した。

兵庫地区

来賓を代表し上野浩也京都府建築士事務所協会会長、岩村貞樹雄京都府建築士会副会長、小田裕美日本建築家協会近畿支部京都地域会会長が祝辞を述べ、1級学科講師の村木隆浩氏の発声で乾杯した。

兵庫地区祝賀会は神戸市の神戸三宮東急RECIホテルで開かれ、喜びを分かち合った。

奈良地区

井藤純一神戸校学校長は「合格という目標達成のために努力された皆さまに敬意を表したい。これからは、有資格者としての責任を全うし、建設業界で活躍してほしい」とこれまでの労をねぎらった。

来賓の柏本保兵庫県建築士事務所協会会長が祝辞を述べたほか、合格者を代表し、1級建築士に合格した安岡勇馬さん、福田浩之さん、2級建築士合格の遠屋萌さんが修了証を受け取り、謝辞を述べた。

そのほか、奈良市のホテルアジール・奈良で開いた奈良地区祝賀会で石村雄彦奈良校学校長は「この資格をさらに高かめるよう努力され、今後の実務と社会貢献に役立ててほしい」と述べた。

和歌山地区

和歌山市の和歌山アーバンホテルで開いた和歌山地区祝賀会で津嘉山英浩和歌山校学校長は「皆さまの合格までの努力と寸暇を惜しむことなく学習を続けられた姿勢には頭が下がる思い」とあいさつした。

草津市のホテルボストンプラザ草津で開いた滋賀地区祝賀会で井上暢彦草津校学校長は「新元号1期生の合格者として、未来を切り開いてほしい」と声をかけた。

同学院の関西地区1級建築士試験の合格者占有率は58・2%、2級は41・3%だった。

滋賀地区

岸社長

大阪地区

京都地区

兵庫地区

奈良地区

和歌山地区

滋賀地区

博物館
特別展
市博物館が
神戸市ら

竹中400年の歩みに触れる

多様な魅力に見入る

神戸市立博物館と神戸新聞

立博物館で3月1日まで、竹中工務店の歴史に代表的な建

富な建築関係資料と、その建築に関する歴史資料、美術資料を組み合わせることで、建築の特徴と人々と社会による需要のあり方を検証し、時を超えて受け継がれてきた建築

年表と資料のコーナーや、1996年と2019年に旧居留地で実施した2つの撮影会の写真なども展示している。

開会式では、久元喜造神戸市長らの主催者あいさつの

間中は講演会や見学会などのイベントも実施する。

詳細は博物館のホームページ（https://www.kobecitymuseum.jp/）まで。

既舎・馬場工文監蒲